



立体ジオセル工法

ジオウエップ[®]
Geoweb

自然緑化に

法面保護に

災害復旧に

河川護岸工事に

路盤補強に

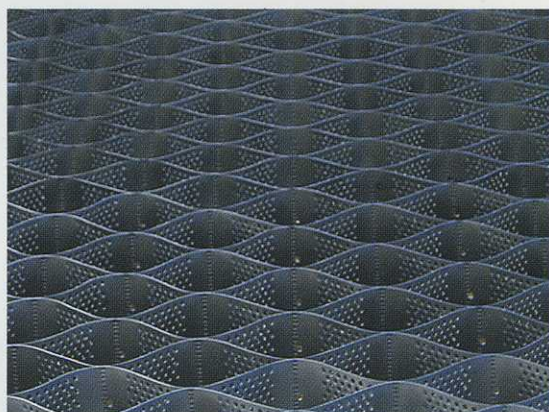
大地に根ざし、自然形態を回復します

ジオウエツブは、短工期、簡単施工で どんな現場環境にも適合します。

ジオウエツブとは

ジオウエツブは耐久性に優れた高密度ポリエチレン（HDPE）板を高周波で連続した立体ハニカム状に圧着した“ジオセル”製品で、セル構造に充填材を詰めることにより強度のある構造体となります。

ジオウエツブは軽量でフレキシブルなため、施工が容易で、法面の保護、河川の護岸、路盤の支持力向上等、さまざまな用途で効果を発揮します。



ジオウエツブの特長

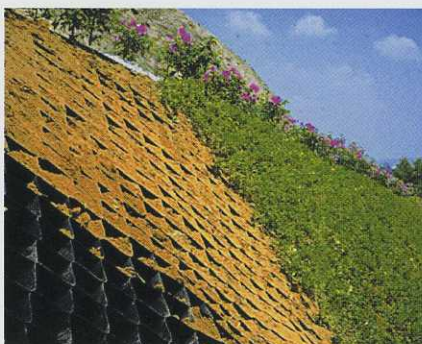
➡ 1. 軽量・コンパクト

ジオウエツブは軽量・コンパクトなので保管に便利で現場への搬入も容易に行えます。



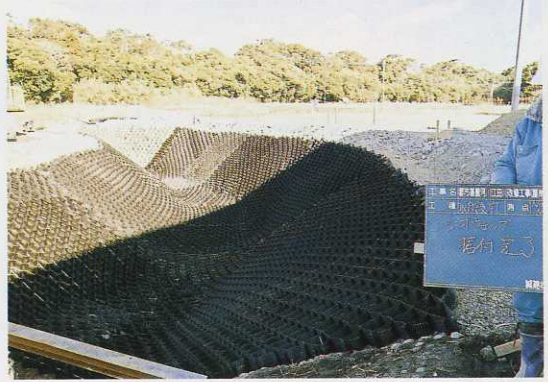
➡ 2. 簡単施工

緩勾配の斜面に展開し、アンカーで固定後、覆土をすることにより法面保護柵材として使用できます。また、急勾配の切土斜面に階段状に積むだけで擁壁として使用できます。



3. フレキシブル構造

素材が耐久性、柔軟性に優れた高密度ポリエチレンのため現場の形状に合わせた施工が可能です。



4. 在来種による緑化が図れます

セル内に現地の種子入表土を充填すれば、在来種による緑化が図れます。積層積みの擁壁として設置した場合、ポケット部に現地の種子が飛来して在来種による緑化が図れます。



5. 幅広い適用工種

法面保護、植生擁壁、護岸 / 水路法覆工から路盤・支持力補強工まで広範な応用が可能です。



ジオウエップは、法面保護、擁壁、河川護岸、路盤補強に最適です

法面保護

ジオウエップを展開後、専用アンカーで固定し、土砂等を充填するだけの簡単な施工で短期間に経済的な法面保護が可能です。

- 法勾配 1:0.8 より緩勾配の法面
- 道路・造成地の法面
- 防水層等アンカー打設の不可能な法面
- コンクリートフレーム内の緑化工（充填材：発生土、碎石、コンクリート等）



擁壁工

展開したジオウエップに発生土、碎石を充填転圧しながら階段状に積み上げるだけの簡単な施工です。勾配変化、曲線部の施工にも容易に対応でき、在来種による緑化も図れます。

- 急勾配の法面
- 災害による小規模斜面崩壊現場
- 重機を用いた施工が困難な場所
- コンクリート二次製品等の重量物搬入が困難な場所



